

科目名：海外事情Ⅰ〈欧米〉 (Current Issues in Europe)	選必	2 単位
履修年次/時期：1・2 年次 後期 授業形態：講義、実地研修 担当教員：国際交流委員会委員長〈角田 晃（実務経験有）〉、委員		
学修目的	現代のヨーロッパ文化を学び、異文化に対する見識を養うこと、英語Ⅰ.Ⅱ.Ⅲにおいて学習した英語会話を発展させ、食事、ショッピング、観光など様々な場面でコミュニケーションをとることを学修目的とする。 DP：2-（1）（3）、CP：1 に関連する。科目 No. S1A03S05	
到達目標	1) フランス共和国の概要を知る。 2) フランス共和国の歴史、社会事情、文化について理解する。 3) パリにおける代表的建築物や施設、芸術作品の歴史や背景について理解する。 4) 英語でコミュニケーションを取ることができる。 5) 海外を安全に旅することを理解し、実践できる。	
授業概要	フランスでの現地研修を通してヨーロッパの社会事情や文化について学ぶ。具体的な研修内容は以下の通りである。 1) パリ市内にある医療関連施設を見学し、その概要について理解する。 2) パリ市内の歴史的建造物、文化施設を見学する。 3) 参加者自身がテーマを設定のうえ目的地を訪問し、ヨーロッパの社会事情や文化を体験する 費用は参加人数によって多少異なります。詳細はオリエンテーション時に説明します。	
評価方法	講義への参加度（25%）、実地研修（30%）、事後レポート（45%） レポートに対するフィードバックは必要に応じて適宜行う。	
予習・ 復習時間	【予習】0.2hr. 【復習】0.2hr.	
教科書	なし。	
参考書	ガイドブック（指定はありません）。図書館に関連書物、雑誌がありますので参考にしてください。	
オフィス- 連絡先	国際交流委員会委員長が最初の授業で公示。	